令和７年度　基本評価調書	所管部局	経済部	所管課	産業振興課

施策名	宇宙航空産業の振興	施策コード	0514
政策の柱	ものづくり・成長分野	政策体系コード	1(5)C
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、知事の基本政策、北海道Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０推進計画、ゼロカーボン北海道推進計画	事務事業数	5
特定分野別計画			
SDGs		総合判定	順調

予算額（千円）	R5	16,794千円	R6	29,350千円	R7	24,066千円

施策目標	宇宙航空産業の成長産業化に向けた取組を推進する。
現状と課題	（宇宙航空産業振興） 道内には宇宙航空産業分野におけるビジネス創出や参入しようとする企業が存在するが、技術力の向上、人材確保のほか投資や海外需要の獲得が必要。

<主な取組>

今年度の取組	（宇宙航空産業振興） 宇宙航空産業への投資の呼び込みやスタートアップの促進に向けて、国内外の宇宙・航空分野の最新情報の提供や人との繋がりの場の創出、人材確保のほか、海外需要の獲得を支援するとともに、航空機関連産業への参入促進に向けた取組支援を行う。 ①宇宙スタートアップ支援及び参入促進に向けた交流セミナー ②宇宙イベントの開催 ③宇宙関連国際展示会への出展 ④宇宙分野に特化した企業説明会、就業体験プログラムの開催 ⑤航空分野における技術講習会や専門個別研修の実施 ⑥国際品質規格の認証取得促進
実績と成果	(宇宙航空産業振興) ①スタートアップ北海道と連携し、宇宙分野の起業家との交流セミナーを開催し、宇宙分野の起業への興味関心を醸成（R7.2） ②他分野からの宇宙ビジネス参入事例等を紹介するシンポジウムを開催し、新規参入の機運を醸成（R6.11） ③国際宇宙産業展へ出展し道内関連企業及び北海道スペースポートをPRし認知度向上と新規販路開拓を支援（R7.1） ④「宇宙業界探求フェア」として連動して開催し、大学生等の若年層に対し、宇宙産業への興味関心を醸成（R6.11） ⑤年間３回の講習会開催より、参加企業の人材開発につながる取組を行った（のべ22社、R6.6～R6.12） ⑤専門家の伴走支援により、航空機関連産業への新規参入に向けたが技術習得が図られた（3社、R6.9～R7.2） ⑥上記各施策の相乗効果により、航空宇宙・防衛産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格JIS Q 9100の新規取得につながった（1社、R6.5）

参考HP①	宇宙関連産業に関すること	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/renkeikaigi.html
参考HP②	航空宇宙関連産業	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/category/d011/c074/s353/
参考HP③		

令和７年度　基本評価調書	【1(5)C_0514】宇宙航空産業の振興

<指標分析>　*成果指標の基準　要件(1)：アウトカム指標、要件(2)：「施策目標」や「現状と課題」に直結、要件(3)：総合計画等に掲げる指標*

成果指標①	増減方向	増加	単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
宇宙航空分野の研究・実験の誘致件数［2023年以降］			件	R4年度	R5年度	R6年度	R14年度	100.0%	A（100%以上）
			目標値	-	1	1	16		
			実績値	1	1	1			

設定理由 *要件(1)(2)*	当指標は、宇宙航空分野における研究・実験の道内への累計誘致件数を測るものであり、道内における技術力向上や投資の促進といった課題に対する取組の成果を表す指標として設定。なお、最終目標については、累計値を記載。		
公表時期	毎年調査、5月末頃公表	根拠計画等 *要件(3)*	北海道総合計画

分析（主な取組と成果）

当施策において、道外の関連企業や研究機関に対して、道内企業の技術力や誘致体制等が広く周知されたことにより、着実に新規件数が積み上がったものと考えられる。

成果指標②	増減方向	増加	単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
宇宙航空分野への参入件数［2023年以降］			件	R4年度	R5年度	R6年度	R14年度	150.0%	A（100%以上）
			目標値	ー	2	2	18		
			実績値	2	1	3			

設定理由 *要件(1)(2)*	当指標は、宇宙航空分野への新規参入と宇宙スタートアップの創出件数の合計累計値を測るものであり、道内における技術力向上や投資の促進といった課題に対する取組の成果を測る指標として設定。なお、最終目標については、累計値を記載。		
公表時期	毎年調査、5月末頃公表	根拠計画等 *要件(3)*	北海道総合計画

分析（主な取組と成果）

成果指標の性質上、施策の取組がすぐに実績に結びつくものではないが、これまでの宇宙イベント等により新規参入の事例紹介などを行ったことにより、新規件数が積み上がったものと考えられる。

成果指標③	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								ー	ー
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

成果指標④	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								ー	ー
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

成果指標⑤	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								ー	ー
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

令和７年度　基本評価調書	【1(5)C_0514】宇宙航空産業の振興

<取組分析（連携状況、緊急性・優先性）>

連携状況	（課題） 宇宙航空関連産業は、道央圏及び北海道スペースポートのある大樹町に集積しているが、成長産業化を加速させるためには、全道的な広がり及び各プレイヤーのネットワーク強化が必要。 （取組と成果） R5年9月に、道や札幌市、北海道経済産業局などとともに「スタートアップ北海道」実行委員会を立ち上げ、オール北海道の体制を整備し、支援を行っている。
緊急性・優先性	（課題） 宇宙基本計画の改定（R5.6)において「国際競争力を持つ企業の戦略的育成・支援」が新たな国の基本スタンスとされており、これに基づいた施策の展開が必要。 （取組と成果） 展示会における海外企業との商談支援を実施した他、今年度は海外の射場関係者を招いたシンポジウムや展示会出展支援などを実施し、国際競争力を備えた宇宙関連産業の育成を推進予定。

<取組分析（その他統計数値等）>

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
「北海道宇宙関連ビジネス創出連携会議」会員数[2024以降]	R4年度 100団体	R5年度 101団体	R6年度 105団体

（課題）

宇宙航空産業の成長産業化には、道内における関連企業間の協業や連携が不可欠である。

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定
他業種をはじめ多くの企業が宇宙産業に関する関心が高まっていることから、情報収集や道内宇宙関連企業との連携を目的として参加する傾向がある。今後も増加傾向を維持できるよう新規参入に向けた取組を行っていく必要がある。	a

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

（課題）

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

（課題）

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定

令和７年度　基本評価調書	【1(5)C_0514】宇宙航空産業の振興

<一次政策評価（実施機関が行う政策評価）>　※「指標判定」と「その他統計数値等」はそれぞれ指標等の平均を算出

指標判定	A	連携状況	○	総合判定	順調
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	a		

■判定が「D」の成果指標
（該当なし）

	対応方針番号	内容
今後の対応方針	①	宇宙航空分野への参入件数、特にスタートアップの場合は、支援の成果が実るまでに一定の時間がかかることから、施策内容や事業規模を安易に変更することなく、引き続き関係機関と連携し各取組を推進する。
	②	民間による宇宙利用の拡大や空飛ぶ車の社会実装など、宇宙航空分野を取り巻く社会状況の変化が加速していることから、随時、施策のブラッシュアップを図り、変化に対応した実効性のある取組を行う。
	③	

<二次政策評価（知事が行う政策評価）>

二次政策評価意見	

前年度の二次政策評価意見（区分）
総合計画に掲げる、宇宙航空産業への参入や集積を促進するため、宇宙ビジネスに関する道内外からの需要獲得や人材の確保、航空機関連産業への参入に必要な技術力の向上や国際品質規格の認証取得を促進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。

<一次政策評価を踏まえた対応状況（３月末時点）>

	対応方針番号	内容
翌年度の対応状況	①	関係自治体や企業・団体と連携して情報共有を行うとともに、衛星データ利活用の促進のほか、企業の連携や参入促進に向けたセミナーや展示会での情報発信やマッチング機会の確保といった販路拡大の支援を通じ、宇宙関連産業の成長産業化を図る。
	②	大樹町で整備が進められている射場やロケット開発などをはじめとした道内における宇宙航空分野の研究・実験ニーズの高まりに対応するよう、関係自治体や企業・団体と連携して各種調整や支援を実施することで、宇宙関連産業の成長産業化を図る。
	③	

<二次政策評価意見への対応状況（３月末時点）>

二次政策評価意見への対応状況	

令和７年度　事務事業評価調書	施策名	宇宙航空産業の振興	施策コード	0514

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号	一次政策評価 方向性	二次政策評価意見	３月末時点における対応 二次評価意見への対応状況	３月末時点における対応 翌年度の方向性
0534		一般	企業誘致促進費（フロンティア分野研究開発推進費）	宇宙分野での研究開発を推進するためのプロジェクト誘致や普及活動	産業振興課		115	115	0.1	0.0	0.1	933					
0533		一般	企業誘致促進費（北海道宇宙科学技術創成センター活動支援事業費補助金）	宇宙分野での研究開発を推進するためのプロジェクト誘致や普及活動等に対する支援	産業振興課	0	1,192	1,192	0.4	0.0	0.4	4,462					
0562		一般	航空機関連産業雇用創造・クラスター拡充事業（地プロ）	航空機関連産業への道内企業の事業転換や経営多角化のための従業員育成等への支援	産業振興課	0	4,887	978	1.0	0.0	1.0	13,062					
0581		事務（0予算）	産業振興課総合調整業務	宇宙航空関連施策について、関係部局と協議・調整を図る。	産業振興課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	4,088					
0584		一般	宇宙関連ビジネス加速化プロジェクト推進事業	宇宙航空産業における国内外の最新情報の把握と事業者への提供。人との繋がりの場の創出、人材確保を支援等を行い、本道の宇宙産業の成長産業化を図る。	産業振興課	0	17,872	9,799	2.5	0.0	2.5	38,310	①②	改善（取組分析）			改善
計						0	24,066	12,084	4.5	0.0	4.5						